マーチングで火の用心

令和４年秋季全国火災予防運動期間中の１１月１５日に、バリューｎｏａ店のご協力のもと駐車場の一角を使用し、香美市幼年消防クラブ員である土佐山田幼稚園、第二土佐山田幼稚園の園児達がマーチングを披露して火災予防を呼びかけました。

園児は元気いっぱいに力強い演奏をし、集まった観客からは温かい拍手が送られました。

香美市探究ウォーキング

１０月３０日に香北町猪野々、１１月６日に物部町大栃で第２回、第３回の**香美市探究ウォーキング**が行われました。

猪野々では１４名の参加者が吉井勇の歌碑を巡ったあと、香北中学校生徒によるいざなぎ流舞神楽を見学しました。また大栃では１６名の参加者が旧大栃高校で民俗資料の見学をしたのち、永瀬ダムで普段は見ることのできないダム内部の見学を行いました。

両日とも好天に恵まれ、秋晴れのなか気持ちよくウォーキングを楽しむことができました。

香北交通神社慰霊祭

１１月７日、香北交通神社(土佐山田町杉田)で、**香北交通神社慰霊祭**が行われました。

この慰霊祭は、交通安全協会香美支部（松村純爾支部長)の主催で、毎年、香北町橋川野で国鉄バス転落事故のあった１１月７日に行われています。

香北交通神社には、転落事故で亡くなられた方と、旧香美警察署管内で交通事故によって亡くなられた方など、合わせて３３２名の方が祭られています。

歯みがき大好き！いい歯の表彰式

１１月６日、高知県歯科医師会館で**令和４年度高知県いい歯の表彰式**が行われました。

親と子の部の受賞は、３歳児歯科健康診査を受診した3，９８３名の中から選出され、香美市からは高知県知事賞を近藤拳志郎さん・那咲ちゃん、高知県歯科医師会長表彰を今久保一洋さん・充希ちゃんが受賞しました。

翌日には今久保さん親子が来庁し、受賞したことを市長に報告しました。

近藤拳志郎さん（高知県知事賞）
「歯みがき粉の味を変えてみたりちょっと工夫しながら、子どもが楽しいと思えるような歯みがきをしてきました。僕が忘れているときも『今日は歯みがきせんが？』という感じで（那咲ちゃんから）言ってくれます」
那咲ちゃん
「（歯みがきは好き？）うん！（歯みがきは毎日してますか？）うん」

今久保一洋さん（高知県歯科医師会長表彰）
「食べることが大好きな娘なので、食べた後には必ず歯みがきをしています。歯みがきができない場合もお茶を飲ませるなど、むし歯にならないように色々工夫してきました。それが今回の受賞につながって良かったです」
充希ちゃん
「（今回受賞をして）嬉しい。歯みがきは好き！むし歯になりたくないから毎日（歯みがきを）してます」と元気に話してくれました。

天空の庭園からのメッセージ

１０月２９日、『香美市の資源を活かす会』が森林環境税を活用したイベントを実施しました。会場になった物部町庄谷相の庭園『紫翠園（しすいえん）』は、森を間伐して光を取り入れ、多くの植物が植えられ、年間を通してさまざまな風景が楽しめる庭園です。

園主の公文寛伸さんは物部町を中心に地域活動を続け、長年地域に光を当ててきました。今回は、この紫翠園を舞台にご自身のこれまでの取組、仲間とのチャレンジのことや山の暮らしの知恵などの話がありました。

参加者は、園内の間伐現場を見学後、高知中部森林管理署による『間伐と森林の役割』の説明を受け、高知県の森林環境についても学びました。

昼食には、物部の山の幸をふんだんに盛り込んだお弁当を味わい、『竹食器作り』も体験して山の自然を満喫した１日となりました。

当日は高知工科大学研究連携課の協力で、ライブ配信での動画撮影も行われました。

インターネット動画(※)で開催の様子がご覧いただけます。

※YouTubeチャンネル
「高知工科大学地域連携機構」

香美市民憲章 ―平成24年4月1日制定―

前文　私たちの香美市は、美しく、豊かな自然に育まれています。
先人が築き上げた尊い文化や伝統を受け継ぎ、人々が愛と勇気を心に持ち、誰もが幸せを感じられるまちを目指し、ここに市民憲章を定めます。

本文
1、豊かな自然を守り、美しいふるさとを未来に届けましょう。
1、互いに思いやり、ささえあう、心安らぐまちにしましょう。
1、歴史に学び、伝統を守り、高め、文化の香りあふれるまちにしましょう。
1、子どもたちの笑い声は宝物、みんなで見守り育てましょう。
1、感謝の気持ちを大切に、元気で働き、仲よく住みよいまちにしましょう。

©やなせたかし
香美市イメージキャラクター